



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007年度 RIのテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第1853回例会(2006年12月26日)

第1854回例会(2007年1月2日)

休会

第1855回例会(2007年1月9日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング

君が代、奉仕の理想

四つのテスト唱和

篠原委員長

お客様紹介 イスラム・MD・ナズルール様

誕生祝、結婚祝い

庄司副委員長

今月の誕生祝の方はおりません。結婚祝は井上会員お一人なのですが、本日は欠席ですので皆さんで乾杯だけをしたいと思います。

会長挨拶

仁部会長



明けましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。お蔭様で期待には応えられませんでした。前半が終って本例会から後半に入りました。皆様のお力をお借りすることは勿論のこと、新年のスタートでありますので気を引き締めて伝統ある本クラブを汚すことのないよう取り組みたいと考えてお

りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

顔は、厳しい、温厚などと人格を表現するか

昨年暮れあたりから、小生の顔に異変が起きたのです。前から鼻の脇にクロの穂黒めたいものができておりました。医師によると「脂肪の塊だからこの薬を塗り込め」とのこと。何回か塗りましたが変化がないので放置しておきました。大きくなったようなので他の医師の診断を受けました。「簡単な手術だよ。取ってしまえば」そんなことでまた放置したままでした。これに手が触れていたのは確かでしたが、血が出てカットバンを貼ってこのとおりです。

そこで、正月早々「わが眼を以って我が瞳を見んとするが如し」を反省しながら改めて「顔の各部位について」の諺を拾ってみました。

* 口

- ・ 口が動けば手が止む
- ・ 口と財布は締めるが得
- ・ 口は禍の門
- ・ 口に密あり腹に剣あり
- ・ 口に戸を立てる

* 目

- ・ 目は口ほどに物を言う
- ・ 目は心の鏡
- ・ 目で見て口で言え
- ・ 目で見て鼻で嗅ぐ
- ・ 目に入れても痛くない
- ・ 目の上の瘤

* 鼻

- ・ 鼻薬を嗅がせる
- ・ 鼻柱が強い
- ・ 鼻毛を抜く
- ・ 鼻の臭さは主知らず
- ・ 鼻毛を読む

* 歯

- ・ 歯に衣着せぬ
- ・ 歯亡び舌存す

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場： 埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

*** 唇**

- ・唇亡びて齒寒し

*** 舌**

- ・舌三寸に胸三寸 ・舌の剣は命を絶つ
- ・三寸の舌に五尺の身を亡ぼす

*** 頭**

- ・頭隠して尻隠さず ・頭押さえりゃ尻上がる
- ・頭剃るより心を剃れ ・頭の上の蠅をおえ
- ・竜頭蛇尾

このように先輩方が諺として残して日々の生活を戒めさせたものです。今日に生かして生きたいものです。人格については触れませんでした。ご容赦願います。最後に土門拳氏おさめます。

出る

- 気力は 眼に出る
- 生活は 顔に出る
- 年齢は 肩に出る
- 教養は 声に出る

写真家 土門 拳

年男を迎え、正月から顔にカットバンを貼り付けてのスタートですから、この一年の歩みに警告を發したものと受けています。どうぞ、ロータリーの運営をはじめ万般にわたって叱咤して頂くことをお願い申し上げます。

理事会報告

下津谷幹事



1月、2月のプログラムについて
2月13日と27日には国際理解月間にちなんで外部卓話をお願いする。

I・Mについて

2月17日(土)カルスタホールで開催されますが、懇親会は無しで子育てに関する講演会を開催する予定。

その他

- ・川田会員に半期分の会費を返しに行ったら

5万円の寄付を頂いたのでニコニコに入れて、社会奉仕に使わせて頂く。

- ・林会員と野口会員より休会の申し出があり理事会にて承認。
- ・2月25日のパスト会長の勉強会には出来るだけ参加をしてほしい。
- ・一部の会員の通常例会出席については今後検討していく。
- ・ソルトレークシティ国際大会については積立ては止めて、各自出席する人は自分で管理する。

幹事報告

下津谷幹事

12月22日(金)のNHK「おはよう日本」で第2750地区ロータリアンが「渋谷駅 八チ公前」にて広報活動をする様子が報道されました。

パスト会長によるロータリー研究会の期日及び会場変更のお知らせ

日時 平成19年2月25日(日)13:00

会場 川口リリア 音楽ホール

委員会報告

ロータリー財団委員会

落合委員長



今回ロータリー財団に寄付を頂いた方にバッジが届いておりますので贈呈いたします。仁部会長にベネファクター、渡辺良一会員にポール・ハリスです。ありがとうございました。

中間決算報告

新井会員



先ほどの理事会において上半期の中間決算を行い、承認されましたので皆様のお手元に配りました。目を通しておいて下さい。

雑誌紹介

庄司委員長



まずは横の1PのRI会長メッセージに「ロータリーの根幹」ということで「ロータリーって何？」と聞かれたときに答える為の基本的なことが書いてありますので是非お読み下さい。同じく横の6Pから11Pまでは、ロータリー理解推進月間に因んで広報支援グループ・コーディネーターの方々の対談の様子が載っておりますので読んでみて下さい。これによると一般の人々がロータリーをどの位知っているかのアンケートで半数以上の人々は聞いたことがないという結果が出ているそうです。

縦の2Pには、霊長類研究所教授の正高信男氏が「ケータイをもったサル、今どきの若者たち」という講演を行った要旨が載っております。「ケータイ電話はよくできていますが、よくできているがゆえに、頭を使わない人間を、これからどんどん生み出していく可能性を秘めています。しかも、ケータイが私たちの生活を変える、その程度は世界共通ではありません。日本では、その被害は欧米に比べて甚大であると私は思っています。なぜか、日本人は普段の生活の中で、他人との付き合いを欧米の人より重視してきた中で暮らしているからです。」と述べています。「生まれた時からずっとテレビに浸かって育った人間、いわゆるテレビっ子は何か流れてくるものを一方的に受け止めるだけという感じがあります。嫌だったら情報の流れを遮断すればいい。何が違うか。討論ができない。自分の考えがこうで、あなたの考えがこうで、そこで議論を展開するということをしなない。

今のケータイにはGPSが付いています。知らない場所でタクシーを呼ぶ時にとっても便利です。でもよく考えてほしいのです。相手に伝

えづらいことを努力して口で伝える。伝えようとする努力をするから、人間の学力は発達するのです。ヒューマンインターフェース(人と人の交わりを支援する技術)というのが、非常に今、発達しています。これは人間が機械に合わせるのではなく、機械を人間に合わせる、ということです。あまりに人間に即したものばかりを作っていくと、人間の方が環境に対して積極的に努力して何かをしようという技術や意欲を喪失させてしまう危険性があります。より快適になる、より便利になったときに、人間はより幸せになるかといえ、決してそうとは限らない、ということを念頭に置いてモノを開発する必要があります。」・・・と言っています。

同じく縦の25Pには、庄和RCの献血の様子が紹介されていますので読んでみて下さい。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名 休会 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
1/9	26	17	7	4	87%

スマイル報告

大作委員長

仁部会長 静かな正月を迎えました。この一年がこうでありたいと願うものです。

下津谷幹事 なにか今年は良い年になりそうな感を深くしています。

落合会員 お正月はゆっくりしました。さて皆さん、ロータリー財団にご協力下さい。期限までには130%あげたい。皆さんのご理解をよろしくお願いします。

本多会員 結婚、誕生祝おめでとうございます。本年も一年間よろしくお願いします。

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。以下同文

篠原会員、庄司会員、渡辺良一会員、新井会員、戸賀崎会員、大作会員、田中会員、中村会員、鈴木会員、武井会員、黒岩会員、長岡会員、金子会員

本日投入額	17,000円
川田様より	50,000円
累計額	545,000円